
楽園は、楽園の外に。

狂血

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

楽園は、楽園の外に。

【Nコード】

N5315F

【作者名】

狂血

【あらすじ】

そこにはただ楽園があった。アダムとイブはそこにいた。「楽園」に。神が楽園と言ったそのときからそこはただひたすら楽園であった。

(前書き)

いつかはこれをきちんとした小説にして出せるようにします。最後まで読まないといけないのはただの神話にしか見えません。最後までどうぞ。

アダムとイブは楽園にいました

二人は幸せでした

なぜなら、

だからです。

そこは 楽園 だっ

なので二人は

とても

とても

幸せでした

そこは楽園でした

りませんでした。

二人は楽園以外知

イブは知りませんでした

苦しいことを

アダムは知りませんでした

悲しいことを

です

そこは楽園なのでそんなものはないの

イブは林檎を見つけました
とても美味しそうでした

神様は厳しく言っていました

「だ め だ よ」

蛇は笑って言いました

「ど う ぞ お 食 べ」

イブは食べることにしました

ここは楽園です

楽しい園なのです

「 たのしくないのはらくえんではないわ

」

イブはそうつ弦について

食べま

した

イブは怒られました

神様が怒ったのです

アダムは知りませんでした

でもアダム

も怒られました

イブは楽園から消えました

アダムも楽園から消えました

そこには楽園だけがありました

そこは楽園でした

イブがいなくなりました

アダムもいなくなりました

楽園はそれでもありません

した。

空は黒く、紫です

花からは毒が噴きだしています

木は棘だらけです

草は細い刃です

土と砂は小

さな鉄片のようです

全ては 赤く 染まっていました

全ては 紅く 染まっていました

全ては 紅く 染まっていました

それはイブの血でした

アダムの血でした

それは

神の子、人間の血でした

ん。

楽園は一人がいた時から変わっていません

楽園は楽園のままです

ませんでした

彼らが居なくなつた後も、前も変わりはありません

空は黒く、紫でした

花からは毒が噴きだしてました

木は棘だらけでした

草は細い刃でした

土や砂

は小さな鉄片のようでした

いつも、いつも、二人は楽園に刻まれていました

二人は切り裂かれていました

でも、

二人は楽園だと思っていました

で
し
た
。二人は楽園しか知りません

↳

『 眞実の 樂園 を知らぬものは、

『 地獄を 樂園 だと云う』
↳

(後書き)

どうでしょうか？

これは作者が数学の時間に思いついたものです。

お気を悪くした方、すみません。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n5315f/>

楽園は、楽園の外に。

2010年11月19日16時51分発行